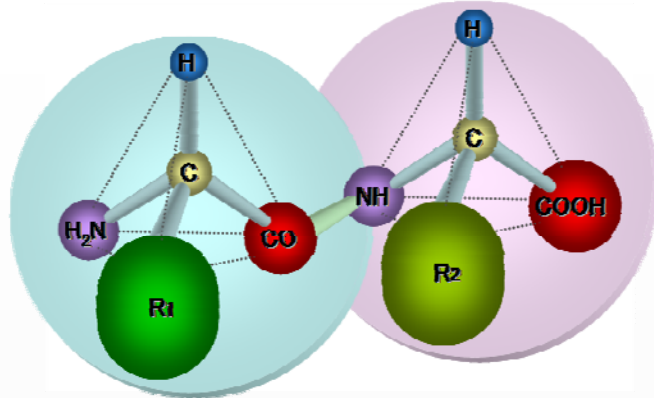




日本農芸化学会2014年度大会  
ランチョンセミナー LS28-E2



## ジペプチドの発酵生産、 並びにアラニルグルタミンの機能

日時：3月28日(金)12:30-13:20

場所：E02会場(第二校舎 2号館 2002)

発表者：協和発酵バイオ株式会社

三宅浩一郎(開発営業部)

池田武史(ヘルスケア商品開発センター)

ジペプチドは2つのアミノ酸がペプチド結合した化合物で様々な用途が期待されているが、経済的な工業製法が確立されていないことから製品開発の大きな妨げとなっていた。弊社はアミノ酸発酵をベースとした微生物による新規なジペプチド直接発酵法を開発した。その製法について概説するとともに、ジペプチドの発酵生産の一例として、アラニルグルタミン(AlaGln)とその用途(輸液、培地、健康食品)について紹介する。

協和発酵バイオ株式会社

〒100-8185 東京都千代田区大手町1-6-1

TEL:03-3282-0974

<http://www.kyowahakko-bio.co.jp/>

E-mail: [health@kyowa-kirin.co.jp](mailto:health@kyowa-kirin.co.jp)